

## WONCA（世界家庭医機構）

### 若手家庭医短期交流プロジェクト（Family Medicine 360 : FM360）

#### 平成 30 年度参加者公募について

FM360 は、WONCA (the World Organization of National Colleges, Academies and Academic Associations of General Practitioners/Family Physicians、略称 World Organization of Family Doctors: 世界家庭医機構)が公認する海外でのプライマリ・ケアの経験を希望する若手家庭医・総合診療医のための国際的な交換留学プログラムです。WONCA には7つの若手医師運動（Young Doctors' Movement: YDM）があり、日本はアジア太平洋地区における若手医師運動である the Rajakumar Movement（ラジャクマール運動）に属していません。

海外から日本への受け入れ実績としては、2015年10月フランスから若手家庭医を東京都で2週間、福岡県で2週間受け入れました。また、若手医師部会海外交流チームのメンバー数人が浅草を案内し交流を深めました。2017年3月にはスペインからの若手家庭医を福岡県と千葉県で受け入れました。また日本から海外への留学実績として、2016年1月に日本プライマリ・ケア連合学会（Japan Primary Care Association; JPCA）若手医師1名がオランダとスコットランドで海外のヘルスケアシステムを視察し海外医師との交流を深め帰国しました。JPCA 国際キャリア支援委員会が窓口となったケースでは、2017年11月にタイ国パタヤ市で行われる WONCA アジア太平洋地域学術大会に合わせて日本の若手家庭医2名が参加し、現地交流を行いました。

本年度も JPCA が助成する FM360 参加者 2 名を公募いたします。今年は WONCA 世界学術大会が 10 月に韓国で開催予定であり、こちらは日韓プライマリ・ケア交換留学プログラムとして参加者を公募しますので、FM360 としては、アジア太平洋地域の家庭医療先進国として構造化された統合的ケアを実践しており、組織的な人的交流も盛んなシンガポールへの参加者 1 名と、今後の JPCA の国際交流の幅を広げるため新しい国への参加者 1 名を募集することにしました。奮ってご応募下さい。

尚、FM360 の詳細につきましては、以下の WONCA 公式ホームページ（英語）を参考して下さい。（<http://www.wonca.net/News/FamilyMedicine360.aspx>） また、参加決定後に記載をお願いする FM360 テンプレート（次頁）も参照されることをお勧めします。

2018年4月23日  
日本プライマリ・ケア連合学会  
国際キャリア支援委員会  
委員長 葛西龍樹

**参考：学会誌に発表された JPCA 交換留学プログラム参加報告**  
日本プライマリ・ケア連合学会誌, 37(2):141-143,2014  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/37/2/37\\_141/\\_pdf](https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/37/2/37_141/_pdf)  
日本プライマリ・ケア連合学会誌 38(4): 401-403, 2015  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/38/4/38\\_401/\\_pdf](https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/38/4/38_401/_pdf)  
日本プライマリ・ケア連合学会誌 40(3): 160-163, 2017  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/40/3/40\\_160/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/40/3/40_160/_pdf/-char/ja)  
日本プライマリ・ケア連合学会誌 41(1): 24-28, 2018  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/41/1/41\\_24/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/41/1/41_24/_pdf/-char/ja)

## 募集要項

**募集人数** 2名

**応募資格** 次の条件すべてを満たす者

- (1) JPCA 正会員である。
- (2) JPCA 認定家庭医療後期研修プログラムで現在研修中、または JPCA（または旧日本家庭医療学会）認定家庭医療後期研修プログラムの後期研修を修了後 5 年未満である。
- (3) 渡航期間に有効なパスポートを所持している。
- (4) 現地訪問に支障ない英語の能力がある。

**応募書類** 次の書類を PDF ファイルにし、学会本部事務局（office@primary-care.or.jp）へメール添付にて送付すること。その際メールの件名を「FM360 短期訪問プロジェクト応募（ ）」とし、カッコ内に応募者の氏名と、希望派遣国（シンガポールまたは希望国）を記入すること。

- (1) 応募申請書 1 部 希望者は以下のリンクより入手すること。

[http://www.primary-care.or.jp/imp\\_news/word/20180423\\_3.doc](http://www.primary-care.or.jp/imp_news/word/20180423_3.doc)

- (2) 所属長（JPCA 認定家庭医療後期研修プログラム責任者が望ましい）からの推薦書 1 部  
注:すべて所定のものに入力後プリントして、申請書には応募者の顔写真を貼付し応募者が署名・押印し、推薦書には 推薦者が署名・押印すること。

**応募締切** 2018 年 5 月 18 日（金）正午（日本時間）

### 参加者への支援

- (1) JPCA から 1 名あたり渡航先に応じて 5～8 万円の渡航助成金が支給される。

### 参加者に求められること

- (1) 参加者は、直ちに FM360 の応募英文テンプレートに記入し、現地ホストと共に訪問での学習目標および訪問スケジュールの決定を行う。その後、旅行保険と免責条項にサインし、WONCA CEO に提出する。（フォームの提供記入にあたっては当委員会の交換留学（FM360/RM）チームがサポートします。）

FM360 Exchange Template

[https://www.dropbox.com/s/w0ttm8ccnii7bm0/FM360\\_Exchange\\_Template%281%29.doc?dl=0](https://www.dropbox.com/s/w0ttm8ccnii7bm0/FM360_Exchange_Template%281%29.doc?dl=0)

- (2) 2018 年秋（ホスト次第だが、10～12 月を予定）の短期訪問に参加する。訪問期間は原則 2 週間であるが、日程都合次第では最低 7 日とする。

- (3) 現地での学術集会があればホストと共に参加し、その日数を訪問期間として数えてよい。
- (4) 訪問期間中に、原則として現地のホスト医療機関に対して日本の医療体制・卒前卒後医学教育・家庭医療教育・その他家庭医療の特定領域・または訪問の結果について発表する機会を設ける。
- (5) 帰国後速やかに報告書を作成し、JPCA 学会誌へ投稿する。
- (6) 上記報告書の内容をもとにしたポスター口演演題を JPCA 第 10 回学術大会へ応募する。  
(参加者 1 人 1 演題、当委員会企画シンポジウムとなる可能性もある)

### 参加者の選考

- (1) 応募書類による一次選考後、5 月 31 日 (木) 正午までに選考結果が受験者へ通知され、一次選考合格者のみが次項で述べる面接試験を受験する。
- (2) JPCA 第 9 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会集会(開催地:三重)期間中(2017 年 6 月 16 日または 17 日)に当委員会委員との面接試験を行う。日時については前項の通知時に周知される。なお、今回の学術集会では、本国際キャリア支援委員会の事業による英国交換留学や韓国交換留学を含め経験者との交流やこれまでの成果発表の機会であるので、一次選考合格者は学術集会への参加が望ましい。やむを得ぬ事情で指定の日時に面接試験を受験参加できない場合は、事情により別途対応することがある。
- (3) 応募書類と面接試験結果に基づき国際キャリア支援委員会で厳正に協議して参加候補者を決定し、正副理事長会議へその候補者を推薦する。
- (4) その推薦を受けて正副理事長会議が最終決定する。  
留意事項：シンガポール以外の派遣国を希望した場合は、受験者本人の審査とは別にホストならびに受け入れ先の選定難易度によって合格結果が変わることがあります。

**最終選考結果発表** 2018 年 6 月 29 日 (金) 正午、本学会ホームページ上で発表される。

### スケジュール例 (参考)

2018 年 11 月 11 日	出国
11 月 12 日～16 日	ホスト先への訪問
11 月 17、18 日	ホストとの懇親
11 月 19～21 日	ホスト先 + 関連医療介護福祉機関への訪問
11 月 22～24 日	ホストと現地の学術集会に参加
11 月 25 日	帰国